

すべては、ひとしずくの水
源の地から流れ出す音楽は
広島への祈りと希望を世界へ運ぶ

このたびイワノフ氏が演奏される《不屈の民(El pueblo unido jamás será vencido)》は、1973年チリの軍事クーデターにより民主政権が崩壊した際に生まれた、抵抗と希望の象徴的な楽曲です。アメリカの現代作曲家フレデリック・ジェフスキー(Frederic Rzewski)はその旋律に36の変奏を加え、ピアノ作品として昇華させました(1975年)。被爆80年を迎える広島で、ぜひこの作品を演奏したいというイワノフ氏の強い願いにより、今回の出演が実現しました。

🎵 原曲背景
原曲は、チリの革命的な音楽グループ「キラパジュン(Quilapayún)」が1973年のピノチェト独裁政権誕生直後に歌ったプロテスト・ソング。タイトルはスペイン語で「団結した民衆は決して敗れない」という意味。
この曲は、世界中の社会運動や平和・自由・正義を求める声に広く取り入れられました。ジェフスキーのピアノ作品は、革命歌を単なる象徴ではなく、内面の葛藤や苦しみ、希望、再生への過程として描いた深い芸術作品です。

Profile

エマニュエル・イワノフ (ピアノ) Emanuel Ivanov (piano)

1998年ブルガリア出身。2019年から全額奨学生としてロイヤルバーミンガム音楽院を経て、現在はロンドンの王立音楽院の大学院で学んでいる。2019年に21歳の若さでブゾーニ国際ピアノコンクールにて第1位を獲得し、国際的な注目を集めた。その後、ミラノのスカラ座、ミュンヘンのヘルクレスザール、サンクトペテルブルク フィルハーモニーなど、世界で最も権威のあるホールでコンサートを行っている。2021年2月、ミラノのスカラ座でおこなったソロ・リサイタルは、世界にストリーミング配信され、2022年のミュンヘンのヘラキュレス・ザールの演奏会もバイエルン放送により録音され、世界各国で放送され、日本でも、NHKラジオで放映された。2022年10月日本デビューし、ジェフスキー作曲「不屈の民」は絶賛された。2024年にはドルトムントのコンツェルトハウスでも「不屈の民変奏曲」を演奏する。10月ウィグモアホール・デビューでは20分のスタンディングオベーションが続く大成功をおさめた。さらに、マーティン・ブラビン指揮 RBC オーケストラとブゾーニの協奏曲を協演している。2025年5月21日カーネギーホールでソロ・リサイタルを好演し、再演のオファーも受け取っている。6月にはショスタコーヴィチ24のプレリュードとフーガの公演をロンドンでおこなう。2024年スカルラッティーのソナタのCDがナクソスからリリースされている。2025年4月にリン・レコードでフレデリックジェフスキーの名作「不屈の民変奏曲」をCD録音し、12月にリリース予定である。



Lillia kirilova

甲斐摩耶 (ヴァイオリン) Maya Kai (violin)

東京藝術大学音楽学部付属音楽高校、東京藝術大学、同大学院修了。
シュボア国際ヴァイオリンコンクール第2位、ストラディヴァリウスコンクール第2位。これまでに、芸大フィルハーモニア、南西ドイツフィルハーモニー、トルコ国立チクロヴァ交響団、N響室内合奏団、東京シティフィルハーモニック、東京都交響楽団、広島交響楽団と共演。ニュルンベルグ音楽大学にてゲーデ氏のアシスタントを勤める。ダルムシュタット州立歌劇場、バートヴェン・オーケストラ・ボンのコンサートマスターを歴任。帰国後はオーケストラのゲスト・コンサートマスターや室内楽公演など全国各地で活動中。また東京藝術大学にて室内楽科の非常勤講師として後進の指導にもあたった。現在、エリザベト音楽大学准教授。



熊澤雅樹 (チェロ) Masaki Kumazawa (cello)

桐朋学園大学アンサンブル・ディプロマ修了。トロツィンゲン州立音楽大学卒業。チェロを鈴木敏幸、文屋治実、毛利伯郎、原田禎夫各氏に師事。室内楽を徳永二男、山崎伸子、店村眞積各氏に師事。第2回東京室内楽コンクール第1位。これまでに倉敷音楽祭、宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・オーケストラ、東京春音楽祭、水戸室内管弦楽団などに参加。2010年9月より広島交響楽団チェロ奏者。室内楽ではアンサンブル・プレギエラ、広島室内楽協会、アンサンブル響、カムパネラ・アンサンブル等を主宰し地域に根差した音楽活動を展開している。またフランチ弦楽四重奏団、トリオ・クロス各メンバー。エリザベト音楽大学非常勤講師。
広島アーティスト協会所属



広島県立加計高等学校の生徒が音楽祭のお手伝いを本格的に関わり
盛り上げていきます。頑張りますので、どうぞ応援ください。

■ アクセス

～安芸太田町での風景をゆっくりご堪能ください～

車：中国自動車道 戸河内ICをおりて5分。(広島市内から約40分) 安芸太田町役場の向かい側。駐車場有り。
バス：広島駅、広島バスセンターから定期バスが運行。

バスセンター09:30発 安芸太田町 役場着/11:32
安芸太田町 役場/16:06発 バスセンター/18:09着 (広島電鉄)

*アクセスについては、事務局までお問い合わせください。
akiootakokusai.m.f@gmail.com